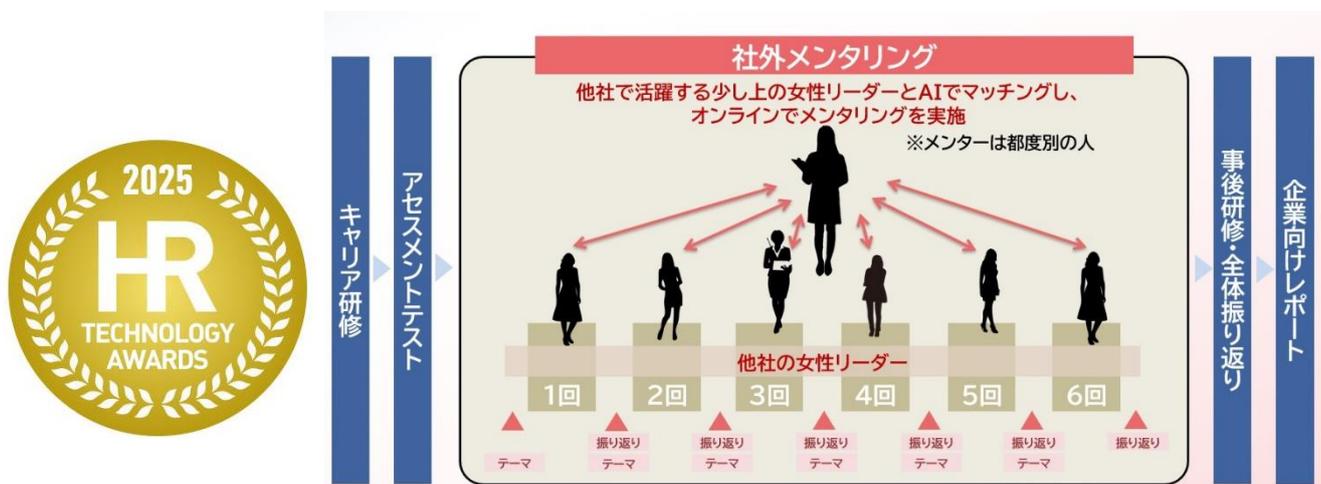


## ベネッセの女性キャリア支援サービス「withbatons」が 第10回 HR テクノロジー大賞の 人的資本経営サービス部門にて優秀賞を受賞

株式会社ベネッセコーポレーション（本社：岡山県岡山市、代表取締役会長兼社長：岩瀬大輔）が提供する女性向け社外メンタリングサービス「withbatons（ウィズバトンス）」は、このたび、「第10回 HR テクノロジー大賞」（主催：「HR テクノロジー大賞」実行委員会）の人的資本経営サービス部門において優秀賞を受賞いたしました。



<https://mentoring.benesse.co.jp/withbatons/>

### 【サービス概要】

「withbatons」は、管理職候補となる女性社員をメインターゲットに2024年6月にスタートした新しい形の企業向けキャリア形成支援サービスです。「キャリア研修」「アセスメントテスト」「社外メンタリング」「企業向けレポート」がセットになったプログラムで構成され、中心となる社外メンタリングにおいてはアセスメント結果からAIでマッチングされた異なる経歴を持つ6名の女性メンターと1対1で対話を重ねます。

メンターは、現役で正社員として他社で働いている女性リーダー達であり、プロメンターやキャリアコンサルタントとは異なる「女性リーダーのリアルなキャリアストーリー」を多く聞くことができます。さまざまな経験・バックグラウンドをもつ現役女性リーダーであるメンターとの6回の対話を通じて、女性社員自身が自らのキャリアにおける軸を見つけることを支援します。

### 【受賞理由（審査員コメントより）】

管理職への昇進に不安を感じる女性の自己効力感を高めるため、似たような状況や価値観に触れる中で「自分もできそう」と思える「代理経験」の機会として、他社の女性リーダーと1対1で対話できる社外メンタリングシステムを提供。AIが相談内容や職場環境を分析して最適なメンター候補を選定し、面談進行も完全自動化。プログラム終了後には「管理職になりたい」という意向を持つ女性が33%から70%に向上するなど大幅な意識変容を実現。従来の社内メンタリング制度の限界を打破し、女性活躍推進に寄与する優れたサービスであることが高く評価されました。

## 【導入企業からの評価点】

サービス開始から1年で、特に以下の点において企業人事に評価いただき、100社以上の企業で導入いただいております。

- ひとつの組織の中ではなかなか解決しづらい、女性社員の『キャリア意欲』を大きく高める点
- 参加者自らのキャリアアンカーを6人のメンターと練り上げた結果としてキャリア意欲、ひいては管理職意欲が高まる設計となっている点
- 女性社員と平行して上司や組織に向けた研修も保有し、企業の課題に合わせて自由に組み合わせられる点
- 参加した女性社員同士のコミュニティ形成もできることで、女性管理職が直面しがちな『孤立・孤独』な状況を回避し管理職登用後も長期的な成果が見込める点
- メンタリング終了時に提出される、他社と比較した『自社の女性活躍における状況』に関する約50枚のレポートをもとに、より自社課題に適応した中長期的なダイバーシティ経営の戦略を立てられる点

## 【サービス参加者の結果数値（2024年度）】

参加者のサービス開始時と、メンタリング6回終了時の変化は以下の通りです。

- キャリアの見通しが立っている割合：17%→84%
- リーダー層になる意欲がある割合：47%→73%
- 管理職になる意欲がある割合：33%→70%
- 6回のメンタリングを経て転職意向が弱まった（変化がなかった場合含む）割合：82%

※2024年6月～2025年3月、導入企業約100社のメンタリング利用者の開始時とメンタリング6回終了時のアセスメント結果より

## <※ご参照>

### ■「HRテクノロジー大賞」とは

日本におけるHRテクノロジーと人事ビッグデータの活用における優れた取り組みを表彰する制度です。人事領域におけるエビデンスに基づいたデータ活用を促進し、企業の業績向上や人事部門のビジネスパートナー化を支援することを目的としており、今年で10回目を迎えます。企業の人事部門やサービス提供会社を対象に、採用、育成、労務管理など幅広い領域でのテクノロジー活用事例を募集し、技術力、革新性、経営貢献、生産性向上、戦略性、社会的影響性などの観点から審査されます。

公式サイト：<https://www.hrpro.co.jp/award/technology/>